



〈支援方針〉

「非認知能力」を高める

子どもたちが安心できる環境で
自己肯定感、人や社会と関わる力
生活習慣など、将来の自立に向けて
ストレスに負けない生き抜く力を
育む。

放課後等デイサービス 第2アミスター 支援プログラム

〈営業時間〉

月曜日～金曜日

9:30～17:30

土曜日

8:30～17:30

〈送迎の有無〉

あり



〈法人(事業所)理念〉

～Dare to be different～ あえて違う者になれ

人や社会と関わる力、生活習慣など、将来の自立
に向けて、家庭環境や発達の特性等様々な困難
に直面する子どもたちが「生きる力」を育み、安心
して過ごせる居場所を目指す。

本人支援

〈健康・生活〉

「自立心を育てる」

自分から笑顔で元気よく挨拶をする、身の回りの整理整頓をすることを心掛け、続けていくことで自立心を育てていきます。困ったことがあった時は「手伝ってほしい」と伝えるなど、自分で考えて行動できるように支援しています。

〈運動・感覚〉

「出来る喜び」

遊具遊び、ボールを使った遊び、リズム遊びなどの全身を使った遊びで体幹を鍛えて運動能力を高めています。廃材製作では何をどのように使うかを自分で考えながら創造力を養い、「できた!」が自信に繋がるように支援しています。

〈言語・コミュニケーション〉

「言葉の大切さ」

見たこと、聞いたこと、感じたこと、考えたことなどを仲間と伝え合い、話す・聞く力を身につけられるようにしています。日々の絵本の読み聞かせを通して、言葉での伝え方や受け取り方を仲間と共有してコミュニケーション能力向上へ繋げています。

〈認知・行動〉

「とことん最後までやってみる」

自分で考えて挑戦したことは、最後までやってみようとして伝えています。途中で諦めない強い気持ち、やり方を変えてもう一度やってみることでの気づきを得て、生活の中でも適切な判断や行動を選択できるように支援しています。



〈人間関係・社会性〉

「思いやり譲り合い」

仲間と意見が合わないときには互いの思いを伝え合って解決法を一緒に考えるようにしています。「いっしょにやろう、遊ぼう」の声かけで活動する楽しさを共感できること、相手への思いやりや譲り合う気持ちを大切に社会性や対人関係の形成が出来るように支援しています。

〈家族支援〉

療育の様子等を連絡帳（保護者連絡ツール用アプリ「コドモン」の運用）や送迎時に伝え、定期的に面談を行い支援について共有しています。
本児が自分で考え、選択できるように一緒に具体的な方法を伝え、実践出来るようにしています。

〈移行支援〉

移行先（保育所や幼稚園、学校）へ活動の際のこどもとの関わりについてなど伝えてスムーズに移行できるよう連携をとっていきます。
高校卒業後の就労支援などの社会資源を活かして自立に向けて相談事業所とともにサポートを行います。



〈地域支援・地域連携〉

定期的または適宜に連携会議を開催し、情報収集・役割分担、具体的な場面でのこどもとの関わり方を話し合い、共有しています。

〈職員の質の向上〉

障害や幼児期の発達、障害児支援の技法や理論などについて定期的な職員研修や外部講師を招いたチームビルディングなどの研修を開催し、職員の支援スキル向上に繋がっています。
自己研鑽ができるよう資格取得の機会を提供しています。

〈主な行事等〉

- 野外活動わくわく探検隊（自然をテーマとして連休や長期休暇などを利用し宿泊・キャンプイベントを実施）
- お誕生日会
- 避難訓練
- 夏祭り
- ハロウィン
- クリスマス
- おもちつき
- 節分
- ひなまつり
- 震災を忘れない
- 社会体験（図書案利用、お買い物体験、リサイクル活動、お泊り会）